

柔らかく、ゆるやかに 世代をこえて つながるまち 幸ヶ谷

幸ヶ谷地区



地区概要

横浜駅の北東に隣接し、みなとみらいに近く交通の利便性が高い地区でありながら、幸ヶ谷公園、神奈川公園、ポートサイド公園といった都市公園があり、洲崎神社、神奈川宿等の歴史やヨコハマポートサイド地区における街づくりのコンセプトである「アート&デザイン」など多彩な都心臨海部の地区です。

当地区では、幸ヶ谷地域まつりなど様々な行事・イベントの開催を通じて、地域の方々の世代をこえた「つながり」や「地域の賑わい」づくりに取り組んでいます。

人口・世帯数等の概況(令和7年3月現在)

	幸ヶ谷地区	神奈川区
総人口	10,876人	246,217人
0~14歳	1,350人(12.4%)	25,804人(10.5%)
15~64歳	7,791人(71.6%)	166,678人(67.7%)
65歳以上	1,735人(16.0%)	53,735人(21.8%)

	幸ヶ谷地区	神奈川区
総世帯数	6,004世帯	136,040世帯
平均世帯人員	1.81人	1.81人
65歳以上 ひとり暮らし世帯	618世帯 (10.3%)	19,239世帯 (14.1%)



神奈川区
幸ヶ谷地区概況データ



レリア かながわ支え愛プラン
(レリアエリアご近所情報サイト「レリア」に地域活動などを発信中)



これまでの取組

- ・「幸ヶ谷地域まつり」「ポートサイド公園フェスタ」ほか
：幸ヶ谷に住んでいる住民、地域の企業、事業者など幸ヶ谷地区に関係する全ての方と地区全体で一体感を育む
- ・「グラウンドゴルフ大会」「ハイキング」ほか：子どもから高齢者まで三世代交流の推進
- ・「幸ヶ谷お楽しみ会」「サロン、茶話会」ほか：高齢者同士のつながりや交流の場
- ・「地域学校協働活動」：幸ヶ谷小学校、幸ヶ谷共育倶楽部、PTA、おやじの会など、子どもと保護者だけでなく地域住民との様々な交流の機会の創出
- ・「すくすくかめっ子」「幸ヶ谷子ども育みフォーラム」「きつずふえすた」
：保育園や学校、地域等の子どもに関わる関係者で連携して取り組む子ども支援
- ・「み守りたい」活動：近所同士で柔らかくゆるやかに見守り合う
- ・地域防災力向上：地域防災拠点や自治会町内会の防災活動等

目標と取組

柔らかなつながりでお互いに見守る「み守りたい」の活動、地域の垣根を超えた多彩な行事、三世代交流などの取組を通して、幸ヶ谷地区のつながりづくりをこれからも進めていきます。

目標1 「さりげない見守り」を定着させよう

【具体的な取組内容】

- 地区社会福祉協議会・自治会町内会等の連携のもと研修や情報交換などを通じた「み守りたい」活動の定着と充実
- 挨拶、声掛け、立ち話し、行事への誘い合いなどの日常的な見守り
- 困った時の問合せ先などの情報の発信や広報

目標2 地域のつながりを広げよう、深めよう

【具体的な取組内容】

- サロン、講演会など誰もが自分の興味にあわせて気軽に参加できる場、顔を合わせる機会を増やす
- 子どもから高齢者まで世代や地域の垣根を超えた行事などの継続と充実
- 行事・イベントをはじめ多彩な情報の幅広い世代への発信や声掛け
- マンション・戸建てを問わず新しい住民が地域に関心を持ち立ち寄れる居場所づくり



とん汁大会



幸ヶ谷お楽しみ会